

組合員数104,217人  
支部数 943  
読者数 65,013人  
(連絡先) 03(5978)2751 FAX03(5978)2777  
E-mail: honbu@nenkinsha-u.org  
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

# 年金者 しんぶん

第404号 2023年8月15日(火)  
(通巻第603号)

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル  
発行人 杉澤 隆宣 月刊1部100円(組合費に含む)  
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



訴える中川美智子さん

続いて、河  
村勝子さん  
(埼玉)が「精  
魂こめて女性  
の生活実態を  
訴えてきたの  
に裁判官の心



全教会館での報告集会

正面向かの憲法判断を求  
めよう、とよびかけま  
した。  
訴訟の大法廷への回付、  
正面向かの憲法判断を求  
めよう、とよびかけま  
した。  
訴訟の大法廷への回付、  
正面向かの憲法判断を求  
めよう、とよびかけま  
した。

# 立ち上がる年金女性たち 全国120人 最高裁に要請



**低賃金・低年金 女性差別を告発**

要請に先立ち最高裁前で、ギター伴奏で「青い空は」など元気な歌声で参加者同士励まし合いました。まず中央本部の杉澤委員長が「戸倉長官、岩手から熊本まで100人を超える女性が集まりました。生活できる年金を求める切実な訴えに耳を傾けてください」と最高裁長官に呼びかけました。

中川女性部長(副委員長)が要請の内容と行動日程を説明し、「女性の低年金改善が大きな世論になりつつあります」と述べ、年金引き下げ違憲訴訟の大法廷への回付、最高裁への要請行動後めよう、とよびかけました。

続いて、河村勝子さん(埼玉)が「精魂こめて女性の生活実態を訴えてきたの裁判官の心で閉会しました。

中川女性部長のまどき、労働組合の活動家で

女性弁護士が女性の低年金を改善させるため、女性が持てる力を發揮し、世論を高めて年金裁判勝利、男女差別をなくそうと呼びかけました。

要請に先立ち最高裁前で、ギター伴奏で「青い空は」など元気な歌声で参加者同士励まし合いました。まず中央本部の杉澤委員長が「戸倉長官、岩手から熊本まで100人を超える女性が集まりました。生活できる年金を求める切実な訴えに耳を傾けてください」と最高裁長官に呼びかけました。

中川女性部長(副委員長)が要請の内容と行動日程を説明し、「女性の低年金改善が大きな世論になりつつあります」と述べ、年金引き下げ違憲訴訟の大法廷への回付、最高裁長官に呼びかけました。

中川女性部長(副委員長)が要請の内容と行動日程を説明し、「女性の低年金改善が大きな世論になりつつあります」と述べ、年金引き下げ違憲訴訟の大法廷への回付、最高裁長官に呼びかけました。



灼けつく太陽の下の8月2日、年金者組合は女性を中心にして運動を広げ強めようとしていました。要請後に全教会館で「報告集会」を開催し、女性の低年金解消をめざすため、全国で運動を広げ強めようと誓いました。

120人の仲間が「大多数の女性が生活できない低年金に置かれている。最高裁は政府が一律に年金を減額したのは憲法に違反するとの公正な判決を下してほしい」と、最高裁に要請しました。要請後に全教会館で「報告集会」を開催し、女性の低年金解消をめざすため、全国で運動を広げ強めようと誓いました。

昨年末、最後の貯金を下ろした。わずかな蓄えがなくなつた。ああ、

何とか年は越せたが厚生年金と共済合わせて月10万円足らずの収入しかな

い私には夢も希望もない。何とかなければど

うに。シルバー人材センターに

加入し、2月から働き始めた。

九州大学の給食部門。

力月、大き

な力月、大き

な力月、大き</